

平成26年度事業報告書

社会福祉法人大任町社会福祉協議会

1 事業の概要

近年では、各地で大規模な自然災害が続き、災害が少ないと言われる私たちの町、大任町でも地域ぐるみで防災、減災を考えなければならない状況にあります。

また、地域における連帯感の希薄化などは、有事の際に必要な速やかなる行動の制約になりかねないと不安さえ感じています。

このような状況の中で「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現に向け、平成26年度災害訓練を関係機関や近隣市町村社会福祉協議会と連携して行った事前訓練を通じ、問題点の検証と対策を行い、災害時に多くの人を安全に導くことの重要性を再認識し、今後活かしていきたいと考えています。

2 事業の状況

(1) 法人の会務

イ 理事会の開催状況

平成26年度第1回理事会

(期 日) 平成26年5月16日

(場 所) 大任町役場 視聴覚室

(出席状況) 理事定数8名中8名出席、監事定数2名中2名出席

議案番号	内 容
第 1 号	平成25年度社会福祉法人大任町社会福祉協議会事業報告の承認を求めることについて
第 2 号	平成25年度社会福祉法人大任町社会福祉協議会決算の承認を求めることについて
第 3 号	平成25年度福岡県共同募金会大任町支会事業報告の承認を求めることについて
第 4 号	平成25年度福岡県共同募金会大任町支会事務費決算の承認を求めることについて
第 5 号	社会福祉法人大任町社会福祉協議会評議員の委嘱の同意を求めることについて

平成26年度第2回理事会

(期 日) 平成26年12月3日

(場 所) 大任町役場 視聴覚室

出席状況) 理事定数8名中7名出席、監事定数2名中2名出席

議案番号	内 容
第 6 号	社会福祉法人大任町社会福祉協議会会長及び副会長の選任について

平成26年度第3回理事会

(期 日) 平成27年3月20日

(場 所) 大任町役場 研修室

(出席状況) 理事定数8名中8名出席、監事定数2名中2名出席

議案番号	内 容
報告第1号	専決処分の報告について
第 8号	平成27年度社会福祉法人大任町社会福祉協議会事業計画の同意を求めることについて
第 9号	平成27年度社会福祉法人大任町社会福祉協議会予算の同意を求めることについて
第10号	平成27年度福岡県共同募金会大任町支会事業計画の同意を求めることについて
第11号	平成27年度福岡県共同募金会大任町支会事務費予算の同意を求めることについて
第12号	社会福祉法人大任町社会福祉協議会定款の一部を改正する定款について

ロ 評議員会の開催状況

平成26年度第1回評議員会

(期 日) 平成26年5月16日

(場 所) 大任町役場 視聴覚室

(出席状況) 評議員定数17名中9名出席、監事定数2名中2名出席

議案番号	内 容
第 1号	平成25年度社会福祉法人大任町社会福祉協議会事業報告の承認を求めることについて
第 2号	平成25年度社会福祉法人大任町社会福祉協議会決算の承認を求めることについて

平成26年度第2回評議員会

(期 日) 平成26年12月3日

(場 所) 大任町役場 視聴覚室

(出席状況) 評議員定数17名中10名出席

議案番号	内 容
第 3号	社会福祉法人大任町社会福祉協議会理事及び監事の委嘱の同意を求めることについて

平成26年度第3回評議員会

(期 日) 平成27年3月20日

(場 所) 大任町役場 視聴覚室

(出席状況) 評議員定数17名中13名出席

議案番号	内 容
第 4号	平成27年度社会福祉法人大任町社会福祉協議会事業計画の同意を求めることについて
第 5号	平成27年度社会福祉法人大任町社会福祉協議会予算の同意を求めることについて

第 6号	社会福祉法人大任町社会福祉協議会定款の一部を改正する定款について
------	----------------------------------

(2) 諸規程・規則の制定、改正

平成27年2月12日付で経理規程の一部改正し、条文整理等を行った。

(3) 心配ごと相談事業

毎週水曜日午前10時から行っている本事業は、相談員による解決よりも法務局や弁護士による無料相談など専門的な他機関への繋ぎとしての位置づけが確立した。

本年度の相談件数は、7件であった。

(4) 配食サービス事業

毎週火曜日に実施している本事業は、大任町食生活改善推進委員会のボランティア精神により支えられ、年48回、年2,005件、延べ2,039食を提供した。今後もより良い事業運営、地産地消の食事づくりを目指すとともに衛生管理等を徹底したいと考える。

(5) 共同募金

本年度も10月1日から12月末日までの間、「共同募金運動期間」と定められていることから本会も共同募金に協力、募金活動については、行政区における戸別募金として行政区長にお願いした。

本年度の目標額 584,000円

本年度の実績額 549,955円

平成26年度社会福祉協議会枠(B枠)配分金(412,000円)の主な使途については、下記のとおり。

事業名	金額	備考
高齢者福祉活動費	295,000円	配食サービス、ゲートボール大会開催
障害児者福祉活動費	100,000円	配食サービス
児童・青少年福祉活動費	8,000円	福祉読本配布事業
住民全般福祉活動費	9,000円	花いっぱいボランティア事業

なお、福祉車両整備費として1,030,000円配分金を受け、福祉車両の整備を行った。

(6) 葬祭祭壇貸付事業

平成26年度 5件

(7) ボランティア関係

社会福祉法第109条に基づき、共同募金配分金を主な財源として「大任町花いっぱい運動」を後押しするためボランティア活動の支援を行ってきた。

平成26年度は2回(5月12日・12月1日)の花植えを行い、町内外を問わず、

延べ900人以上の参加があった。

(8) 地域子育て支援センター

地域子育て支援の拠点として設置された地域子育て支援センターでは、年間を通じて新生児宅の戸別訪問33件と親子のスキンシップを目的として乳児を対象とした「わかばちゃん講座」を1クール6日間、年4回の24日開催し参加延べ93名、託児付で親子の思い出づくりができるように年8回の手作り講座「つくっ Ciao」に55人の参加があった。

また、子育て親子の交流の場として施設を開放し、年間276名の利用があり、前年度比1.77倍と増加した。

さらに、未就学児を対象とした平成26年度基本的な生活習慣習得事業を受託し、専門職の相談員を配置し、町内3保育園と話し合いながら延べ1,189人の園児に対してダンス・英語・読み聞かせ・折り紙などの教室を通じ、着替えや話を聞く態度などを身に付けることができるように事業を行うとともに、町内ボランティア団体による手作りおもちゃづくりとオリジナル朝食レシピ本の作製・配布を行った。

そして、本事業を展開するにあたり、主任児童委員の協力を得て月1回ミーティングを行い、情報の共有を図った。

(9) コミュニティバス運営事業

本町のコミュニティバスは、町内17バス停を設置し、各バス停間を運行しながら田川伊田駅に向かうコミュニティバス（西鉄バス代替2台運行）、手を挙げて貰うなどの乗車意思を示して頂くと停車し、町内を巡回の後、添田駅に向うコミュニティバス（福祉バス1台運行）の2形態を採用している。

平成26年度の田川伊田駅に向かうコミュニティバス利用者数は、年70,905人（1日平均乗車193.73人）で乗降調査から通学生、道の駅やスーパーの利用などが読取れ、昨年度と同様の傾向が続いている。

一方、町内を巡回したあと添田駅に向うコミュニティバス利用者数は、年3,468人（1日平均乗車13.55人）で同じく乗降調査の結果から道の駅や病院の利用者が乗車している様子が読取れ、これらも昨年度と同様の傾向が続いている。

(10) 地域包括支援センター

本年度は、地域包括支援センターとして町内介護サービス提供事業所の介護支援専門員との連携強化を目的としたケアマネジャー連絡会を2回行い、情報の共有を行った。

また、啓発活動として増加が続く認知症への理解を深めてもらうため、町内の介護サービス事業所職員対象として「認知症疑似体験」を開催し17名の参加があり、住民向け啓発として「認知症サポーター養成講座」を開催し35名の参加があった。今後もこ

の啓発活動を推進したいと考えている。

さらに、地域包括支援センターで直接行った年間ケアプラン作成数は1,016件、介護予防支援事業収入は4,747,960円であった。

なお、一部委託事業分も合わせた本町全体の介護予防に係るケアプラン件数1,602件、事業収入は6,791,820円であった。